

令和7年度 福祉みんなのつどい

《講話・講演のご案内》

令和7年11月30日(日)
生涯学習センター 2階

【午前の部】10:00～11:30

盲ろう者のお話と触手話でのコミュニケーション

テーマ:「盲ろう者として手話と生きる」

講師:高橋和代 氏

内容:①盲ろう者※の生活について

②触手話や手書き文字を使って意思疎通



※盲ろう者とは、「目(視覚)と耳(聴覚)両方の障がいを併せ持つ人」のことをいいます。
盲ろう者は日本全国に1万4,000人ほどと推計されています。

《講師プロフィール》

出身地:神奈川県横浜市

コミュニケーション手段:おもに触手話、指文字、指点字、手書き文字
言語障がいであるが、手話言語を話しています。

所属:代々木公園バンバンクラブ、神奈川盲ろう者ゆりの会 企画部長、
神奈川県障害者施策審議会障害者当事者部会委員

成育歴:私は生まれつき全ろう。幼い時、夜盲症、視野狭窄という障がいがあり人やモノはやや見えました。

当時のろう学校は手話が禁止されていたため、口話法教育を受けましたが、自分の音声がかたくなってしまうことがありました。

弱視であることを知らないまま人生が続いていましたが、2002年、盲ろうを持つ先輩と出会ったおかげで、神奈川盲ろう者ゆりの会の活動がはじまりました。2004年から点字の勉強をして、そして、七沢ライトホームで視覚障がい者向け訓練を受けました。コロナ禍のため、墨字が読めなくなり、代わりに点字ディスプレイを触読しています。

趣味はランニング、ウォーキング、旅行、グルメ



主催:大井町社会福祉協議会

後援:大井町

協力:手話サークル稲穂

大井町身体障がい者福祉協会

かざみどり

神奈川西部視覚障害者協会

お問合せ ☎ 84-3294

裏面あり

【午後の部】 14:40～16:00

その一言が、誰かの明日を変える！

令和7年度 自殺対策・メンタルヘルス講演会

地域で寄り添うこころの健康づくり

小中高生の自殺は過去最多、高齢者の孤独死も増加が指摘されています。

地域での「気づき」と「声かけ」が支えにつながる — 今、私たちにできることを一緒に考えませんか。



講師 長見 英知（ながみ ひでとも）氏

（プロフィール）認定精神保健福祉士、湘南精神保健福祉士事務所 所長
平成4年から精神科病院の医療相談室に勤務。平成23年に湘南精神保健福祉士事務所を開設。
法制度に結び付きにくい方々への訪問相談、福祉専門職のメンタルヘルスサポート、自殺予防活動、福祉施設の運営コンサル等に取り組んでいる。

**入場無料
です！**

🍀 日 時：令和7年11月30日（日）
14:40～16:00

🍀 会 場：大井町生涯学習センター
ホール



主催・共催 大井町 大井町社会福祉協議会

お問合せ先 大井町役場福祉課 電話 0465-83-8024